



記者発表資料
令和7年1月29日
産業デジタル推進課
担当：相澤、東海林
電話：022-211-2478

Miyagi Pitch Contest 2025の開催について

県では、民間企業や関係団体と連携し、「Miyagi Pitch Contest 2025」を開催します。

このコンテストは、宮城県から日本を牽引するDX関連スタートアップの創出を目指し開催するものです。コンテストの開催にとどまらず、投資家など起業家を支援する方々との出会いの場を提供します。

記

- 1 日時 令和7年2月10日（月） 午後2時から午後4時40分まで
- 2 場所 CROSS B PLUS （仙台市青葉区大町1丁目1-30新仙台ビルディング1階）
- 3 プログラム

第1部 ピッチコンテスト

- 14:00 オープニング、開会宣言（実行委員会委員長 村井嘉浩）、審査員紹介
- 14:10 登壇者によるピッチ（ピッチ6分間、質疑2分間）
- 16:10 表彰式（優勝者は受賞後、2分程度の再ピッチを行う予定です。）
- 16:25 審査員講評
- 16:30 エンディング

第2部 交流会 16時45分から17時45分まで（取材対象外）

- 4 テーマ 人口減少など地域における社会課題の解決に資する新たなDX関連ビジネスモデル
- 5 登壇者 パンフレット記載の10者（応募総数59件のうち1次及び2次審査を通過した方）
- 6 審査員 パンフレット記載の8者（スタートアップ業界に精通した方）
- 7 表彰等 1位（賞金100万円）、2位（同50万円）、3位（同30万円）
特別賞【Macbee Planet賞、ポケットサイン賞】（同各30万円）
オーディエンス賞（県産品贈呈）
※ 県として1位に最大900万円の事業支援（県内で事業活動を行う場合）
つまり、**優勝すれば賞金と合わせて最大1,000万円獲得のチャンス**
- 8 主催 宮城県DXスタートアップ創出イベント実行委員会
- 9 前回概要 裏面のとおり
- 10 その他 御取材いただける場合は、以下の必要事項を2月7日（金）午後3時までにメールにて御一報いただきますようお願いいたします。

メール：miyagipitchcontest@pref.miyagi.lg.jp

①貴社名 ②御担当者名 ③御連絡先電話番号 ④来場予定人数 をご連絡ください。

※ Pitch Contest（ピッチコンテスト）：ピッチ（短い時間でプレゼンテーションすること）をコンテスト形式で実施し、事業活動の加速を支援する者や投資家などの審査員に対して自らの事業計画を説明するイベント。

前回 (Miyagi Pitch Contest 2024) の開催概要

- 1 日 時 令和6年2月9日(金) 午後2時から午後6時まで
- 2 場 所 CROSS B PLUS (仙台市青葉区大町1丁目1-30)
- 3 プログラム 第1部ピッチコンテスト、第2部交流会
- 4 登壇者 応募総数51件のうち1次及び2次審査を通過した9者
- 5 審査員 スタートアップ業界に精通した7者
- 6 主な近況

(1) 第1位 アイラト株式会社 (AIによる放射線治療計画支援サービス)

コンテストに参加したVCから2,000万円を調達。コンテストで獲得した賞金と事業支援の合計1,000万円を活用し、人員を拡充して研究開発を加速。初期プロダクトは今年中の市販開始に向け準備中。経済産業省のGo-Tech事業などに採択されたほか、飛躍的な成長可能性を秘めたスタートアップを認定するJ-Startup TOHOKUに選定。

(2) 第2位 クラフトバンク株式会社 (地域都市を支える建設業の事務作業をデジタル化)

地域企業のデジタル化支援に向け、県内の金融機関との業務提携を締結。10社超の県内建設業へのデジタル化支援を実施し、さらなるサービスを普及拡大するため、昨年9月に仙台オフィスを開設するとともに、採用活動を行い、東北支社として体制強化を準備中。

(3) 第3位 松本 拓朗 (AIを用いた眼科診療の自動化)

眼科の自動診断デバイスの開発を進め、試作機が完成。今後、法人設立と外部資金調達により、開発の加速化と遠隔診療のモデル構築を進めていく予定。優勝を目指し、Miyagi Pitch Contest 2025に再挑戦する。

7 写 真



集合写真 (一部加工)



登壇者によるピッチ



表彰式



審査員講評



交流会